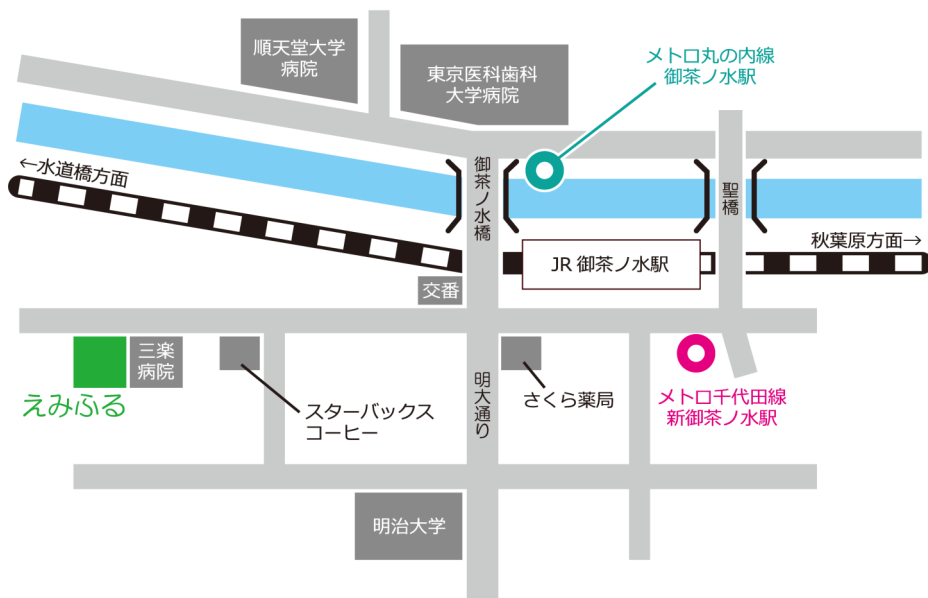


こうつう
交通アクセス

- JR御茶ノ水駅から徒歩4分
- 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅 2番出口から徒歩5分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B1出口から徒歩6分
- えみふるには、地域福祉乗合いタクシー「風ぐるま」が便利です。



ちよだくりつしょうがいしゃふくし
千代田区立障害者福祉センター えみふる
TEL .03-3291-0600 FAX .03-3291-0608
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5
開館時間 9:00~21:00 (毎月第2土曜日および12月29日~1月3日を除く)
Eメール emifuru@chime.ocn.ne.jp

ちよだくりつしょうがいしゃふくし
千代田区立障害者福祉センター えみふる

ちいきせいかつ
地域生活リハビリ

ちいきかつどうしえん
地域活動支援センター



こうじのうきのうしょうがい にちじょうせいかつ こんなん かた しゃかいふっき
高次脳機能障害で日常生活に困難がある方の社会復帰を

しえん きがる そうだん
支援します。お気軽にご相談ください。

もく でき 目 的

りようしゃ てき しゃかいふつき ほうほう み
「利用者が適した社会復帰の方法を見つけること」および

かぞく ふたん すく もくてき
「ご家族の負担を少なくすること」が目的です。

りようしゃ ほんにん <利用者ご本人には>

- ①自分の障害（何が得意で何が苦手か）について理解し、自分の能力について将来への見通しを持つ。
- ②記憶力、高次脳機能障害を改善または維持する。
- ③障害を補う代替手段を生活の中で活用できるようにする。
- ④社会で生活するために必要なこと（公共交通機関を使って目的地に行く、約束を守る、服薬を忘れずにする、金銭管理など）ができるようになる。
- ⑤就労に必要なこと（態度・言葉遣い、規則的な生活など）ができるようになる。

かぞく <ご家族には>

ふあん こま けいげん れんらく と しえん おこな
不安や困りごとを軽減するため、連絡を取り、支援を行います。

などです。

たい しょう 対 象

ちよだくざいじゅう さい さいみまん かた つぎ がいとう かた
千代田区在住の18歳から65歳未満の方で、次のいずれかに該当される方。

- ①身体障害者手帳又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、高次脳機能障害を有すると思われるため日常生活に困難があり、訓練により機能回復の見込みがあると医師が認めた方。
- ②医師から高次脳機能障害者と診断され、日常生活に困難があり、医師が訓練の必要性を認めた方。

さいいじょう かた <65歳以上の方について>

じょうき がいとう しゅうろうさき くんれん しゅうろう ふつき みこ かた たいしょう
上記の①または②に該当し、かつ就労先があり、訓練により就労に復帰する見込みがある方は対象となります。

かつ どう 活 動

かつどうにちじ まいしゅうもくようび だい しゅうめ
【活動日時】毎週木曜日 11:00～16:00（※第1週目は11:00～13:00）

かつどうないよう 【活動内容】

こべつ ①個別プログラム

- ①個別プログラム
 - 認知リハビリテーション訓練
 - スキルアップ（趣味活動など）
 - 社会生活に必要な訓練（薬、金銭、スケジュールなどの管理、家事など）
 - 就労準備訓練

しゅうだん ②集団プログラム

- ②集団プログラム
 - 障害理解（当事者講師の話、ディスカッション、ロールプレーなど）
 - 社会生活訓練（外出、調理、社会資源の見学など）
 - 話し合い（1週間の出来事、社会生活訓練の計画づくりなど）
 - 各種専門職からの情報提供

かぞくなど たい しえん ③家族等に対する支援

- ③家族等に対する支援
 - 福祉機器、住宅改造等相談及び情報提供
 - 家族等への相談及び情報提供
 - 高次脳機能障害の理解促進

た そ の 他

てい いん 【定 員】5名

りようりょう むりょう きょうざいひなど じっぴ ばあい ちゅうしょく かくじ
【利用料】無料。ただし、教材費等で実費がかかる場合があります。また、昼食については各自で自己負担となります。

りようきかん ねんかん ねん こうしん かのう
【利用期間】1年間（3年まで更新が可能です）

りようしょうにん りようしんせいしよ ていしゅつこ めんせつ おこな りようはんでい うえ りよう かひ し
【利用承認】利用申請書の提出後に面接を行い、利用判定の上、利用の可否をお知らせします。

